

氏名 荒井 宏幸 (東区)

1. 新潟市の人口減少について

若い世代の首都圏への人口流出により、新潟市の人口は減少しています。人口流出に歯止めをかけるため新潟市は具体的に何をすべきであると考えられますか。

要旨

- ・魅力ある雇用創出
- ・子育て支援
- ・遊べる場所の整備

詳細

- ・地元企業の補助、事業継承相談による存続と、一方で企業誘致により職業選択の幅を広げる。
- ・子育て支援を充実させる。医療費助成のさらなる拡充等。
- ・街中で遊べる場所（食事、買い物など）を整備する。

2. 若年層へ向けた政策について

18歳から30代の若年層に向けた政策についてお聞かせください。

要旨

- ・経済活性化
- ・安心安全なまちづくり

詳細

- ・交流人口の拡大 - 観光（食をキーワードに広域周遊）MICE誘致
- ・拠点化 - 駅、港、空港の整備により経済活動、生産性の向上
- ・防災、防犯への取り組み

3. 若年層の政治への無関心について

若年層が政治離れする一番の理由として、誰がやっても変わらないという意見がありますが、どのように感じていますか。

要旨

いい世の中だと感じられないから、そう思われてしまうのでは。その閉塞感を打ち破りたい。

詳細

- ・夢を具現化するのが政治の仕事。
- ・確実に変えていけることを示したい。
- ・そして未来を担う若者に興味を持ってほしい。

4. 新潟市とSDGsについて

新潟青年会議所では本年度、私たちの考える明るい豊かな社会の実現のため、誰一人も取り残されない、持続可能な目標であるSDGsを推進していますが、SDGsの17項目のうちどの項目に力を入れて具体的にどのように取り組んでいきたいと考えますか。

要旨

4について

意欲ある人が学べるように支援を充実させていく。

詳細

貧困の連鎖を断ち切るために、教育の機会が与えられるように、又、学び直しができるように支援体制を整える。

5. 中原市長の10の基本政策に対してどのように考えていますか。

10の基本政策のうち一つ選択し、お書きください。

要旨

人の集まるまち新潟～交流人口を拡大！

詳細

人口減少により、消費額が落ち込む中、それを補うために、外から人を呼び、お金を使ってもらうことは重要な施策であると認識している。その上で、この基本政策に挙げてあることはどれも必須であり、確実に遂行することが求められる。さらに、本市は、先進首脳会議（閣僚会議）等ハイクラスコンベンションにも対応できる実績があるのでMICE誘致にもさらに注力すべきである。